

日本で海外子会社の現地社員の教育をしたいが、
コロナ禍で受入体制も整っていない。 . . .

日本人講師を派遣するのはハードルが高い。

日本で研修するのではなく、既に技術移転
が進んだ近隣他国の子会社の現場と従業員
を活用して、他拠点国の人材を育成したい。

NEW 第三国型海外研修（実務研修型）

海外子会社等の従業員を技術移転されている海外ビジネス拠点の
製造現場等で行う実務研修を通じた人材育成を支援します！

事業イメージ

研修実施国

技術移転が進んだ海外拠点
(タイ、インドネシアなど)



研修生受入先
(子会社の海外基幹工場等)



技術移転が必要な
子会社などの現地人材

研修生居住国

技術移転が必要な海外拠点
(ラオス、カンボジアなど)



- 内容：現場でのOJTを通じた人材育成
- 期間：5日～120日(4か月)まで可能
- 人数：研修対象者1人から可能

実施にかかる費用の一部に補助金を活用!!

※条件によって補助率・対象が変わりますので、詳細はお問合せ下さい。

補助率：補助対象経費の2/3を補助 (精算額の11%を別途ご負担いただきます。)

対象経費：研修生の渡航費、滞在費、海外旅行保険、交通費

研修生受入先への協力謝金(研修生1人当たり 3,000円/日)

通訳費、教材費、派遣講師の旅費及び謝金 など

【お問合せ先】

一般財団法人海外産業人材育成協会 企業連携部 研修・派遣業務グループ

Email : kigyo-inquiry-az@aots.jp 電話 : 03-3888-8221 FAX : 03-3888-8428